

プレスリリース  
報道関係者各位

## 第10回FIT チャリティ・ラン、12月7日(日)に開催 ～ 東京の金融業界が集結し、地域社会の非営利団体に貢献します ～

東京、2014年11月17日 – Financial Industry in Tokyo(以下、「FIT」)チャリティ・ラン2014実行委員会(共同実行委員長: マーカス・ウォング/PwC ジャパン、松方留美/ピムコジャパンリミテッド)は、来る12月7日(日)に神宮外苑周辺コースにて第10回FITチャリティ・ランを開催いたします。このイベントで集められた寄付金は、子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク、END ALS、日本補助犬協会、ホープツリー、ライツオン・チルドレン、ティーチフォー日本の6団体(アルファベット順)に寄付され、東京近郊の地域社会に密着した活動に役立てられる予定です。

FITチャリティ・ランは、東京の金融サービスおよび関連事業を展開する企業が、業界規模で地域に根ざした活動を行っている非営利団体を支援することを目的とするチャリティ・イベントです。2004年スマトラ沖大地震及びインド洋大津波被害を機に発足した実行委員会は、2005年に第1回目となるFITチャリティ・ランを開催しました。その後も毎年開催し、2013年11月17日(日)に開催された第9回大会では108社から8,769名が参加し、総額約7,200万円の寄付金が集められました。集められた寄付金は、関東地方で活動を続ける8つの非営利団体の支援に充てられました。

同イベントの種目には、10キロ・ラン、4キロ・ラン、2キロ・ウォークがあります。競技終了後、10キロ・ラン、4キロ・ランの男女各上位3名までの入賞者、寄付金額上位3位の団体の表彰が行われます。また、航空券、高級ホテルの宿泊券やお食事券などが当たるチャリティくじの抽選会も行われます。イベント終了後には、フォトコンテストを実施し、「ベストスマイル」賞と「ベストコスチューム」賞の2部門で公式投票を行い、優勝に選ばれた方を表彰する予定です。

FITチャリティ・ラン2014年実行委員会では、金融業界およびその周辺事業を営む企業を対象に協賛企業・参加企業を募集しています。詳しくは、ウェブサイト (<http://fitforcharity.org/ja/how-to-get-involved/>) をご覧ください。



## **FIT チャリティ・ラン2014 実行委員会**

ベインキャピタル、三菱東京 UFJ 銀行、パークレイズ、株式会社バリアフリーカンパニー、ブラックロック、ブルームバーグ エル・ピー、BNP パリバ・グループ、BNY メロン、シティ、クレディ・アグリコル・グループ、トーマツグループ、ドイツ銀行グループ、EY ジャパン、アイエヌジー生命保険、J.P.モルガン、KPMG ジャパン、マッコーリー・グループ、メットライフ生命保険株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ、みずほ証券株式会社、モルガン・スタンレー、モルガン・スタンレーMUFG証券、日興アセットマネジメント株式会社、ピムコジャパンリミテッド、PwC ジャパン、ロバート・ウォルターズ・ジャパン、スキルハウス、ソシエテ ジェネラル、スイス・リー、トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社、UBS グループ、ウェルズ・ファーゴ、ホワイト&ケース（アルファベット順）

## **FIT チャリティについて**

2005年、東京の金融業界の企業が結集して日本の非営利団体を支援する目的で設立されました。FIT チャリティの支援先団体は、地域社会に密着した意義ある活動を行っていても、認知度が低い等の理由により、十分な活動資金の確保が困難な団体を中心としています。FITに関する情報は、ホームページ (<http://fitforcharity.org/ja/>) をご覧ください。

**本件のお問い合わせ先：FIT チャリティ・ラン2014 実行委員会**

<添付資料>

大会概要

大会名称：FIT チャリティ・ラン2014

特別支援：公益財団法人 日本サイクリング協会

開催日：2014年12月7日（日）雨天決行

コース：明治神宮外苑周辺コース（東京都新宿区）

時間・種目：

09：30 10キロ・ラン

10：45 4キロ・ラン

11：30 2キロ・ウォーク

12：00 表彰式（競技場内）

参加費：5000円（16歳未満無料）

FIT チャリティ・ラン2014の支援先団体一覧（アルファベット順）

子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク

電話相談等を通じて、子どもに対する虐待・ネグレクトの発見に努めるとともに、民間専門組織や公的機関との連携を図り、子ども虐待・ネグレクトの防止と対応を普及・促進しています。

<http://cmpn.childfirst.or.jp/>

**END ALS**

ALS(筋萎縮性側索硬化症)の治療法の確立と、ALS患者が快適にコミュニケーションできるように政策改善することを使命としています。<http://end-als.com/>

日本補助犬協会

我々は日本で唯一、盲導犬、介助犬、聴導犬の3種類を育成・認定し、公共施設等に対して、こうした補助犬の受け入れ拒否が無くなるよう啓発活動に取り組んでいます。歴史が浅い介助犬、聴導犬の分野において、我々がこれまでに育成・認定頭数は全国総数の半数に達します。

<http://www.hojoyoken.or.jp/>

### ホープツリー

ホープツリーは、医療ソーシャルワーカーや臨床心理士、チャイルドライフスペシャリスト、医師などの医療関係者が、がんになった親およびその子どもにとって有益な情報を伝え、子どもの生きていく力を支える活動を通して、困難に直面した親子を支援し、またその支援する輪が広がっていくことを目的に、活動しています。 <http://www.hope-tree.jp/>

### ライツオン・チルドレン

私たちは児童養護施設を退所する子ども達の自立支援に特化した活動を行っています。また、児童養護と企業の双方の事情を理解していることを強みとして、支援をスムーズに仲介する「ハブ」を目指していきます。 <http://lightson-children.com/>

### ティーチフォーアジア

すべての子どもが素晴らしい教育を受けることができる社会の実現を使命に掲げ、優秀な人材を選抜育成し、課題解決に取り組む学校に教師として派遣します。 <http://teachforjapan.org/>